

ROBOT PAYMENTが「Fleekform」を採用～正確な情報を見積書へ自動反映、業務のシステム化で社内の意識改革も実現

株式会社Fleekdriveが提供するクラウド帳票サービス「Fleekform（フリークフォーム）」は、インターネット決済代行サービスの先駆企業であり、2021年9月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場した株式会社ROBOT PAYMENT（以下、ROBOT PAYMENT）に採用されています。Salesforceを軸とした業務のシステム化で、顧客満足度の向上だけでなく社内の意識改革にも貢献しています。



ROBOT PAYMENTのみなさま

■ROBOT PAYMENTについて

ROBOT PAYMENTは、「お金をつなぐクラウドで世の中を笑顔に」というビジョンの下、企業のお金周りの課題を解決するサービスを開発・提供しています。2000年の設立当初から手掛ける「インターネット決済代行サービス」（ペイメント事業）と、請求管理業務を効率化・自動化に貢献するクラウドサービス「請求管理ロボ」（フィナンシャルクラウド事業）を柱とし、業績を伸ばしています。

- ROBOT PAYMENTホームページ：<https://www.robotpayment.co.jp/>

■事業における課題

ROBOT PAYMENTでは、見積書は商談業務担当が作成していましたが、Salesforce内で管理されている情報を手入力していたため、入力ミスが頻発していました。また複数のプランやオプションがあるため、情報の組み合わせは膨大となり、手入力に限界を感じていました。営業活動にも影響を及ぼすことから、見積書発行に関して改善検討を進めていたところ、Salesforceと連携し簡単に帳票が出力できるFleekformを知り、採用に至りました。

<導入前の課題>

- Excelのフォーマットに初期費用や月額プラン、超過費用などSalesforce内で管理されている情報を手入力していたため、入力ミスが頻発していた

- 見積書の上長確認など時間がかかり、お客様の要望にリアルタイムに応えることができなかった

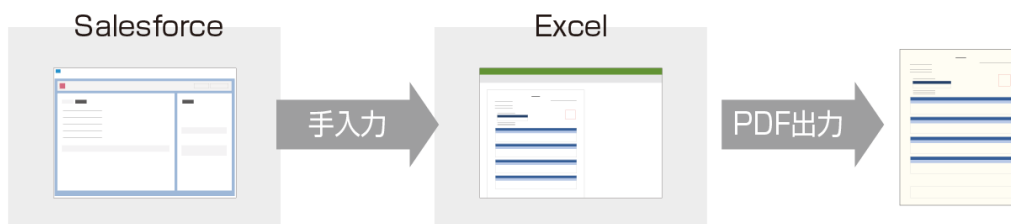
■導入効果

Fleekform導入による改善の結果、以下のような効果が表れ、業務効率化につながりました。

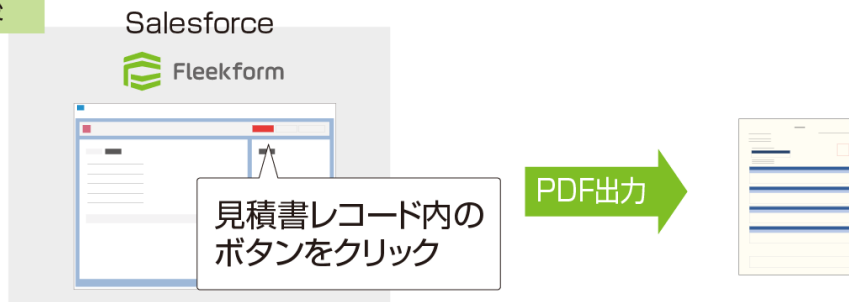
- Salesforceに登録された情報をExcelに転記することなく、1クリックで見積書の出力が可能になった
- 見積書の提出が格段に早くなり、より活発な営業活動に寄与した

●Fleekform導入により、Excelへの手入力が不要に

導入前



導入後



- ROBOT PAYMENT導入事例の詳細 : <https://www.fleekform.com/case/robotpayment/>

■「Fleekform」とは



「Fleekform」は、クラウド上で帳票のデザイン、設定、印刷、ファイル出力・保管まで一気通貫で行うことができる、クラウド帳票サービスです。帳票の開発や修正に必要な時間やコストを低減します。

- 「Fleekform」の詳細 : <https://www.fleekform.com/>

【株式会社Fleekdrive 会社概要】

会社名：株式会社Fleekdrive

所在地：〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-X 6F

代表者：代表取締役会長 長尾 章

取締役社長 CEO 上家 富隆

設立：2019年5月7日

事業内容：クラウドサービスの開発・販売・サポート

ホームページ：<https://www.fleekdrive.co.jp/>

【Fleekform に関するお問い合わせ先】

株式会社Fleekdrive 営業部

TEL：03-6722-5015 FAX：03-6722-5025

E-mail：sales@fleekdrive.com

※現在リモートワーク実施中につき、メールにてお問い合わせをお願いします。

株式会社Fleekdriveのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/50710

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社Fleekdrive マーケティング部

TEL：03-6722-5015 FAX：03-6722-5025

E-mail：marketing@fleekdrive.com